取扱説明書
保管用

日立ＨＩＤ灯器具

HITACHI
Inspire the Next

■器具の取り付け工事には電気工事士の資格が必要です。（施工は必ず電気工事店（有資格者）に依頼してください。）

施工説明　**工事店様へ・・・この取扱説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。**

安全に関するご注意

●本分中に使われる”図記号”の意味は次の通りです。

禁止	接触禁止	分解禁止	水場での使用禁止	指示を守る	アースを取り付ける

⚠ 警告

誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などに結び付く可能性のあるもの。

器具の取り付けは、製品別の取扱説明書または納入仕様書にしたがい、器具質量に耐えるところに取り付けてください。
落下の原因となります。

器具の取付方向に指示のある場合は、本体表示、製品別の取扱説明書または納入仕様書を確認して、取り付けてください。
火災・感電・落下の原因となります。

屋外や湿気の多い所には、防湿・防雨形タイプの器具を使用し、必ずアース工事を行ってください。
感電の原因となります。

表示された電源電圧（定格電圧±６%）・周波数以外の電源で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。

器具取り付けの際は、電源線をはさまないでけださい。
火災・感電の原因となります。

安定器の二次側を器具に接続しないまま電源を投入しなでください。
火災・感電の原因となります。

ランプ及び安定器は必ず指定のものをご使用ください。
不点灯やランプ短寿命の原因となります。

天井取り付け専用、壁取り付け専用などの取り付け方があり、器具よってことなります。製品別の取扱説明書または納入仕様書を確認して取り付けてください。
火災・感電・落下の原因となります。

集光形ランプを使用した器具の被照射面は高温になります。被照射面との距離は指定の間隔を確保してください。
火災の原因となります。

施工は電気設備技術基準・内線規定にしたがい行ってください。
火災・感電の原因となります。

アース工事が必要な器具（製品別の取扱説明書・納入仕様書で確認）は、電気設備技術基準にしたがって取り付けてください。火災・感電の原因となります。

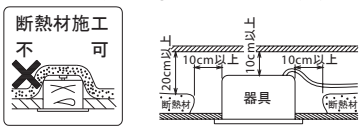
電源線は器具の外郭に直接触れないようにしてください。
火災の原因となります。

器具の改造や、指定部品以外の交換はしないでください。
火災・感電・落下の原因となります。

ランプは必ず指定方向の範囲で使用してください。
ランプが破損・落下し、けがの原因となります。

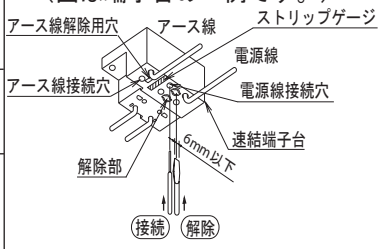
引火する危険のある雰囲気（ガソリン、可燃性スプレー、シンナー、ラッカー、可燃性粉塵）で使用しないでください。火災の原因となります。

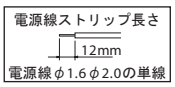
一般の天井埋込形器具（M形）は断熱材、防音材をかぶせて使用しないでください。（下図の空間を確保してください。）
火災の原因となります。



速結端子台付器具の場合は、必ず指定の電源線を指定の長さにストリップし、確実に差し込んでください。
火災・感電・接続不良の原因となります。

（図は端子台の一例です。）





⚠ 注意

誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結びつくもの。

一般器具（屋内用）は、屋外・屋側・軒下で風・雨にさらされる場所で使用しないでください。
感電の原因となります。

周囲温度が５～３５℃以外の場所、粉塵、油煙の多い場所、振動・衝撃のある場所、風の影響を受ける場所で使用しないでください。
火災・感電・落下の原因となります。

器具の外郭が天井内の造営材、ダクトに触れないようにしてください。
火災・感電の原因となります。

器具の外郭が可燃物などに触れないように取り付けてください。
火災の原因となります。

せまい箱のような中で使用しないでください。また、器具を隠して使用する場合、器具との空間距離を確保し、放熱穴を絶対にふさがないでください。火災の原因となります。

防湿形器具以外は風呂場など水や湿気の多い場所で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。

退色を避けたい場所には使用しないでください。
被照射物が退色、劣化することがあります。

器具を密集して取り付けないでください。
火災の原因となります。

器具は乾燥不十分なクロス貼り・コンクリート取付面には取り付けないでください。火災・感電・落下・サビの原因となります。

電源タップ付き安定器の不要口出し線の先端は１本毎に確実に端末処理をしてください。
火災の原因となります。

耐食形器具以外はサビの出やすい場所、腐食性ガスの出る場所で使用しないでください。
落下の原因となります。

定格ランプ電力（W）、電源電圧（V）、周波数（Hz）に適合した専用安定器以外で使用しないでください。
火災の原因となります。

（電子安定器組み込み器具の場合）
絶縁抵抗試験は必ず５００Ｖ以下の絶縁抵抗計を用いてください。
保護機能が作動し不点灯の原因となります。

三相四線、単相三線式の配線下で使用する場合は負荷のバランスを取り、ブレーカーは中性線が他相線路より後に遮断される仕様のものをご使用ください。

取扱説明　**お客様へ・・・この取扱説明書は必ず保管してください。**

■このたびは日立照明器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などに結び付く可能性のあるもの。

- **器具の改造や指定部品以外の交換はしないでください。**
  火災・感電・落下の原因となります。
- **ランプの交換・お手入れのときは必ず電源スイッチを切ってください。**
  感電・やけどの原因となります。
- **器具のすきまや放熱穴に金属類を差し込まないでください。**
  火災・感電の原因となります。
- **器具やランプを布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりして使用しないでください。**
  火災の原因となります。
- **煙がでたり異臭がしたら、すぐに電源スイッチを切ってください。**
  火災・感電の原因となります。
- **集光形ランプを使用した器具の被照射面は高温になります。被照射面との距離は指定の間隔を確保してください。**火災の原因となります。

⚠ 注意

誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結びつくもの。

- **器具の直下及び付近にストーブなどの高温になるものを置かないでください。**
  火災の原因となります。
- **点灯中及び消灯直後のランプや器具には触れないでください。**
  やけどの原因となります。
- **反射形ランプ用器具を屋外で使用する場合、屋外用ランプ以外の使用はしないでください。**
  破損して、けがの原因となります。
- **ランプは直接素手で触れてはいけないタイプのものがあります。ランプの取扱説明書を読んで正しく取り扱ってください。**汚れたまま点灯すると破損して、けがの原因となります。
- **器具表示（銘板・ワット表示ラベル）、または製品別の取扱説明書で指定したランプ以外は使用しないでください。**
  火災の原因となります。
- **点灯中のランプから近距離の所で長時間の作業をしたり、ランプを直視しないでください。**
  高輝度のため目を痛めたり、皮膚炎症などの原因となります。
- **連続点灯でご使用の場合は、１週間に一回以上は消灯してください。**
  ランプ異常により、まれに安定器が焼損することがあります。
- **ランプだけを器具から取りはずしての間引き点灯はしないでください。**
  火災・ランプ短寿命・絶縁不良の原因となります。
- **ガラスカバー付器具は、ガラスカバーをはずしたり、破損したまま使用しないでください。**
  ランプが破裂した場合、けがの原因となります。
- **カバー・グローブの取り付けは、必ず製品別の取扱説明書または納入仕様書にしたがい確実に取り付けてください。**
  落下の原因となります。
- **ランプはソケットに確実に取り付けてください。**
  ランプの落下・不点灯の原因となります。
- **ランプに塗料などを塗らないでください。**
  ランプが破損して、けがの原因となります。
- **ランプは落としたり、物をぶつけたり、無理な力を加えないでください。**
  ランプが破損して、けがの原因となります。
- **ランプの外管バルブが割れた場合、電源を切りランプを交換してください。**紫外線による障害や、破損・落下による、けがの原因となります。
- **ランプが点滅を繰り返したり、正常に点灯しない場合、ただちに電源を切りランプを交換してください。**
  火災の原因となります。
- **明るく安全にご使用頂くために定期的に清掃・点検を行ってください。また３～５年に一回専門家による点検を行ってください。**

使用上のご注意

（1）この器具は、周囲温度が５～３５℃の範囲でご使用ください。
（2）器具の水及び、洗剤での丸洗いは、絶対にお避けください。傷つき、変形、変色、サビの原因となります。
（3）植物のそばで使用しないでください。植物の育成障害となることがあります。
（4）電子安定器組み込み器具の場合、電波の弱い場所ではラジオや室内アンテナ使用のテレビに影響することがあります。
（5）電子安定器組み込み器具の場合、器具の近くで使用するワイヤレスマイクやリモコンの動作に影響することがあります。

お願い

（1）お手入れなどでランプをはずし、再度取り付ける場合は製品別の取扱説明書の「取り付け方」にしたがい確実に行ってください。
（2）みがき粉・たわしやベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤・熱湯などをかけないでください。また、化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書にしたがってください。
（3）ランプが汚れた場合は、アルコールを浸したきれいな布で拭き取ってください。
（4）反射板の汚れは、柔らかい布で拭き取ってください。汚れがつくと反射効率が低下します。
（5）ガラス部分はていねいに扱ってください。また艶消しガラス・鏡面仕上げの反射板は必ずきれいな手袋を着用して扱ってください。素手（汚れた手）でさわると手の跡や汚れがとれにくくなります。

保証について

●照明器具の保証期間は、商品お買上げ日より１年間です。但し、電子安定器は３年間です。
●ランプなどの消耗品は対象外とさせていただきます。
●保証期間を過ぎているときは、お買い上げの販売店（工事店）にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

アフターサービス・・・ご使用中、もし器具に異常が生じた場合は、直ちに使用を中止し、電気工事店または下記のところに器具の形式・故障状況を連絡のうえ修理を依頼してください。

日立アプライアンス株式会社　〒105-8410　東京都港区西新橋2-15-12
電話(03)3502-2111

2010.10 KTA29896 R1